

| | 方 針 | 具 体 策 |
|---------|-------------------------------------|--|
| 教 務 | 1.学校全体の円滑な運営に資する。 | (1) 各学年、部、委員会との連携を密にし、学校運営を円滑に無駄なく遂行する。 |
| | 2.生徒が主体的に学習に取り組める環境を作る。 | (1) 学習環境を点検し、多目的教室の冬季利用など、その整備に努める。 (2) 各学年、教科と連携し生徒の学習意欲の向上と家庭学習の定着に努める。 (3) 夏期補習、特編授業等を活用し、生徒の学力向上を図る。 |
| 進 路 指 導 | 1.進路の第一志望の実現に向けた指導体制の確立を目指す。 | (1) 進路指導部として、学年部との連携や全職員との橋渡しの充実を図る。また、保護者の理解を進め学校との連携を強化する。 (2) 各種模擬試験や英検など積極的に受験させ、結果分析を行い、面談や教科指導に活かせるよう情報の共有化を図る。 |
| | 2.早期の進路意識の啓発に努める。 | (1) 意識啓発講演会や進路別ガイダンス等各学年に応じた進路指導計画を充実させ、生徒の進路指導室利用を積極的に促し、進路情報の積極的収集と活用を努めさせる。 (2) 「産業社会と人間」の授業を通し、キャリア教育の充実を図り、必要な情報の収集を自主的に行う能力を醸成する。 (3) ハローワークと連携し職業観の育成に取り組む。 |
| 生 徒 指 導 | 1. 基本的な生活習慣を確立し、生徒の安全確保をめざす。 | (1) 挨拶を励行させ、服装・身だしなみの自己管理を呼びかける。 (2) 校外指導・校内巡視指導を行うとともに、交通講話・バイク実技講習等を通じて交通安全の意識啓発を図る。 |
| | 2.情報化社会におけるサイバー被害を防止し、情報モラルの向上をめざす。 | (1) 保護者、生徒にプリント配布を行い、フィルタリングの普及促進を図る。 (2) サイバー犯罪防止講話を企画し、インターネット利用におけるマナー・モラルの向上を図る。 |
| | 3.生徒会活動、部活動の活性化をめざす。 | (1) 生徒の自主性を生かした企画、運営を推進し、体育祭、球技大会等の行事の成功をめざす。 (2) 新入生クラブ紹介等で部活動の加入率を上げ、活動の活性化を図り、学校全体の活性化につなげる。 |

| | 方 針 | 具 体 策 |
|------------------|--------------------------------------|---|
| 保 健 環 境 | 1.一人一人の健康情報を基に、個に応じた心身の保健管理・保健指導を行う。 | (1) 定期健康診断結果や保健調査票、保健室来室状況等を分析し、一人一人の生徒の心身の健康状態を全職員が共有して、健康問題の解決に努める。 (2) 全職員がカウンセリングマインドを持って心の問題の対応に当たれるよう、特別支援教育（兼 教育相談）推進委員会等と連携し、研修を行い、教師の指導力の向上に努める。 (3) 今日的な健康課題である性教育、喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育を重視し、指導計画を作成して、関連教科との連携を図った指導に努める。 |
| | 2.安全で清潔な学習環境の維持と改善を行う。 | (1) 定期的に校内の安全点検を実施し、問題の早期発見に努め、適切な事後処置・安全教育を推進し、生徒の日常及び緊急時の安全の確保に努める。 (2) 清掃点検表の活用等、日常の清掃指導を見直して生徒の美化意識を高め、清潔で安全な学習環境の保持に努める。 |
| 渉 外 広 報 | 1. 保護者や地域との連携により、開かれた学校づくりに努める。 | (1) P T A総会やその他のP T A事業の活性化を図り、保護者の協力のもと信頼される学校づくりに努める。 (2) P T A活動や生徒の様子など、多くの情報を発信できるようなP T A通信の作成に努める。 |
| 図 書 情 報 | 1.読書や芸術鑑賞を通して情操を豊かにする。 | (1) 図書館オリエンテーションや図書館だよりでの本の紹介を通して、読書への意欲を高めさせる。特に、新入生への指導を充実させる。 (2) 音楽、古典芸能、演劇等の企画上演を行い、豊かな感性の育成に役立てる。 |
| | 2.視聴覚機器や情報処理機器の円滑な活用を行い、学校運営に役立てる。 | (1) 視聴覚機器の整備を行い、学校行事等での使用時に対応する。 (2) 年間を通して成績処理やその他の情報処理を行う。新教育課程に対応した成績処理や調査書発行の準備をする。 |